

バストス週報

第十二号
昭和廿七年
四月六日
発行
登録証人

森幸一
発行所
バストス自治會
C.P. 26
誌代
一年 60.00
外部 70.00
廣告取扱
落電作市
C.P. 76
編輯及印刷
バストス週報社
C.P. 1-11

街頭所見

言ふは易く行ふは難し

市役所の塵埃自動車が早朝存を
集めて来た。さきからそれ待ち
かまえてゐた老人(日本人)が自家の芥
箱を呆いで「ホンジャ」と運転手に声を
かけて大箱に投げ移した。助手が
隣りの大きな芥箱を抱えて移さうとし
たが何か重い物が入って居るらしく困
つたよう顔をしてゐる。伴の老人は氣
をなやまして一方の端をもってアシタ
ツとして「オブリガード」「ナイス」と笑つて
たがその重い箱の主人らしい人は只
黙つて見ていた。

舗道とコックと調子よく歩いて
ゐたら、不意に足をとられて危く転倒す
るところだった。バスタの皮を踏んでス
ベったのである。

折角のカレサドである。せめてここだ
けはいつも奇麗にしてかさ履いものであ
る。各戸のまじが少し意を用いて
汚さないようにする重し必要だ。
道踏を積り子供を訓練するところ勿
論大切である。市役所の掃掃
吏がその為めに腐つて居るのだと言
はる。日本人の街はさすが小ぢはり
して居るかと感ぜたいものである。

箒を持つのは雇人のすることだ。
しかし主人が箒をもつて掃いても少
しもおかしくない事はない。おかし
と思ふのはその人の何處かに封建性
の残精があるからであらう。

レトニア共同生活村に遊びに行
て食事しようとして食堂の一隅を貸し
て貸し度いて交渉したところ体裁よ
くおかしな日曜日掃除をするま
も、お茶も二杯のりから此の上の方
の廣場で自由にお辯當を便してくれ

といふ事であつた。その一行は
去られた通りの湯所に行つて自動
車から辯當を下ろし箱や板を並べ
ピクニックの宴を開いた。ビールやガナナ
み、サンドウィッチや鶏を食ひ、談話したり
寫真をとったり。三時向その辺で帰
の時、あたりを散らして居る紋着や着
の折れ煙草の吸殻まで四人で
きれいに掃き集め、元より少々美しい
位にして去つて行つた。

レトニアの共産食堂で休よく割つた
のは多分是れ迄に多くか日本人
乃至日系の人々が行遊しランナを
食べたりにする時、あと始末をしない
迷惑をかける人達が多かつた為めでは
なかつたかと思ふ。

日本人は一等国民だ！
此の自負の故にもつとく反省
する必要はないか？



およそセニヨウラの
お召物で御座いました
ならば
こんな種類の及物でも
こんな柄うでも
御意のまま

買ひよい店 安い店

FAZENDAS
CASAS PERNAMBUCANAS
FILIAIS EM TODO O BRASIL

カリザス
ペルナンブカリザス

竹

買ひます

数量の如何を問はず引受け
します故御来談を乞ふ

カネイアより二十米突西方四角
元吉田珈琲工場の跡

元大テノベンテ口街四角 笠製造所

シヨセ イナシオ ヒント

COMPRASE BAMBU

Joze' Inazio Pinto

第三回バストス聯合青年団主催 支部對抗 野球大會

去る三月三十日 CH X S 戦を以て大
會を終る大試合終了後賞品授手式
に移る

優勝旗 (上田平吉寄贈) アルトチーム
優勝至 (カネイア桐系兄弟商會寄贈)

優勝チーム副賞 (林武七氏より) アルトチーム

二位至 (ワパンアセンシア石ド、バストス森田
トランナー代理店寄贈) ナウテチーム

三位至 (ワパンアセンシア石ド、バストス森田
トランナー代理店寄贈) シヤーカーチーム

三位副賞 (木田商店より) シヤーカーチーム

打撃賞

一位 (ロタン組合より) 中央軍 濫谷選手
二位 (重道賞) 中央軍 鴨原君

三位 (ジエオ・サントス氏賞) 中央軍 大貫君

敢闘賞

一位 (奥田HDB会長賞) ナウテ捕手 松原テレル君
二位 (黒木商店賞) シヤーカー捕手 上田君

優秀新人賞 (バナルホソ捕手)

ナウテ捕手 木内君

熱戦三日優勝の栄冠はアルトチームの獲得
する所となった。第一日は中央軍と白熱
の試合となり八村七にて優勝したが第二日は
ウニオンと戦って輕く之を退け、第三日はシヤーカー
及ウニオンと破る堂々たる母貝録を示した。

カジュガシテ

イラスー
育雛のアジュメンテを募集します
かわいひヒント、面白い仕事です
優遇します

養鶏の世話をする家族入用
好条件で雇ひ度し

カコロロロニ
克蘭ジア

菅井

C.P. 53

見習至急入用

1. 十七歳以上二十歳迄
2. 優遇す
3. 委細面談の上
本人、来談を求む

アテマルバロス街

吉田製菓業商

トラットリールの

- 事なら何事によらず御相談下
さい
- 新車の御用命、修繕、ペッサ
取替、迅速丁寧
- 値段は各地代理店と同じです

- 新しきトラットリール
- 各種部分品、
附属品

一切着荷致しました
一度、セバ中より下さい

トラットリール フォード
バストス代理店

木田鉄工場

木田 三男



続バスター昔話
探偵実話 (五)

霜出私立探偵事務所

ベルギーヨ成に約束をした手前何か打開の方策を立てて一月の内には是非が非でも真犯人を捕へねばならぬので霜出は友人や附近の人材応援を得て探偵事務所を自定に設けた。
犯人は外人か日本人か
見附近の者が外系者か
犯人は既に高跳びしたか、まだ移住地にいるか、

何しろ雲を掴むような捜査なので五六人の私立探偵は毎日ピンガで元気をつけ乍ら該組合が、いんぎ堂々巡りを一歩も前進しない。その内に謎の智慧が犯人は日本人。上城家の事情に通じた者。高飛びはしていない。といふような推理を建てそれを基準として捜査をすることなつた。警察の方では前分りバスターと立ち去る者はツッパン街道ランシャア道にカッヌ探偵事務所の請願による益々此の関門を嚴重に固めた。

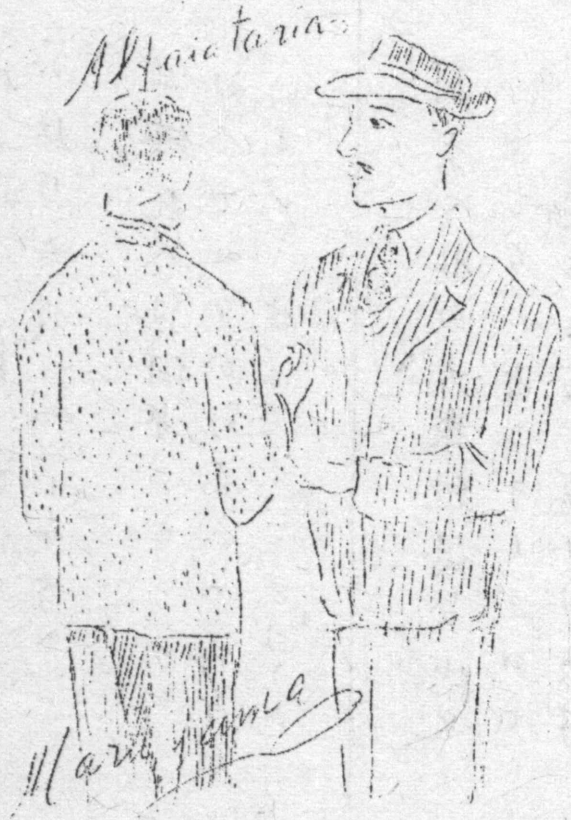
私立探偵の一人に松崎君といふ青年がいて或る日何気なく上城家の裏道を通りかゝり「この辺に柳行李が有り捨ててあつたんだ」と狗り言をいた途端「さう、黒毛犬が吠かかるとびかゝつた、青年は驚いて「バスター」とよんで怪しい者だといふので見て見たが狂犬バスターはさかばかして松崎青年にかぶりついた。その夜松崎青年は寂びに考へていたが不図一つの暗黒を得た。犬に吠かまればくやしきからであるがどうして、今迄この狂犬に皆一人気がつかないか、たのであらう。此の犬は上城家の人々に吠かえりて附近の人達もその家の附近に道を通ることと遠慮し通行する時は遠くからバスターと声をかけて御機嫌とりの注意して避ぐく位にしている。松崎青年は他のソルティ口遠と一しに霜出邸内の一棟に住つていたが、おれを打つて起すより探偵事務所へ出かけて行った。夜も更けて十二時頃であつた。

たのめは三三人集こピンガの怪炎とあはれているところであつた。小父さん、あんたが上城家の裏で柳行李を見つけたのは何時頃か、たかしのと聞く。朝の八時頃か、たかしの。そんなとき上城さん方の犬は吠えんじや、たかしの。犬は居らなかつたのう。

「正月の二日じや、たかしの、そんな朝上城さん方からその時に行つたが、たかしの、そいで徳田兄弟が畑に行つたのが七時半か八時少し前か、たかしの。犬はその時分、表で庭の方で子供と遊んでた相を。これはいわしの考へたが、そのほん一寸の間、盗人が入つたわけだ、あれだけ狂犬が一声も吠えんわけ、魚か、柳行李を裏に引、ほりおしたりする間、犬が何を黙つて見ちよるもんか、犯人は家の中、者じや。小父さん、もうは思はんか?」
松崎青年は「うう」と説いた。「馬鹿いあんせ、そんな甘ぢまの誰やあんん犬が吠へなんだ、かつちやうて、あんたのうちの誰か、盗りや、たかしの、なんぢふてけるか?」
阿呆いふ、「こゝちやしと上方べんで」
(次の頁へ)

私 紙

この度び左記の場所にて開店致しました。最新の型にて入念に調整致します。何卒御下命下下さるよう御願ひ申上申します。



早川靴店 上隣り 元高橋洋服店

丸山洋服店

カールガス 街

やかまし屋の吉川一馬が松崎説き一
 漱したが吉川さんにしたところ、ほんとの所は見
 当もつかずに心配していたのであった。
 あせればあせるほど日かたつばかりで一向目口
 があかす、もう十日もすれば、約束の期限
 になつて霜出さんは再び豚箱にはいりぬ
 かならず毎日やけ酒ばかりあほつて居た、
 松崎青年は吉川さんに一蹴されなが大
 のうらみがあるのを自説を曲すか他の
 ニ青年の援助を受け、証據を掴ま
 うと一心になつて朝夕人目を憚つて活
 動している内に霜出さんのロッテの道が下
 ち五六百メートルの地点、人の通らぬカ
 ホエイラに日本物とおぼしきフロシキ標の
 布が落ちてゐるのを見つけた。手にとつ
 て見ると上城家盗品の一部と正し
 く一致してゐる。ほんとうの盗人が金を
 とつて他の衣類等裏道に投げ散らして
 行、たのに、之北は又、途方もない遠方にそ
 の内の一部を捨てにいたつたものである。
 ほんとうにその方角に逃せられたら、或
 は霜出さんに疑念を向けさせる為めに
 証かがあつたとや、たことか、
 探偵事務所はその頃集る人がた
 んく少く存つて寂れてしまひ、霜出
 主将の外二人か三人になつていた
 松崎さんは根氣強く犯人家内説を

現代の農業で機械化

これぬものはありません

トラクターなしで近代的農
 業経営は無理であります



燃料は重油 三十馬力
 経費はガソリンの四分の一 力は三倍

パグメントは最初三割入金、残額十二月分納
 カミニオンも同様のコンジションです

百聞は一見に如かず

又今すぐ内りへ下さい
 バストス市郵函一〇九

地方代理人 小池源 衛

主張し捨てた風呂敷も霜出さんに見せ
 たのみで誰にも語りまじいた。
 それより少し前、P区に堀本果といふ元登
 視廳巡査がゐる。上代家に顔を知り此で居
 うぬのを幸ひカメラに化けてやつて未
 た「わしは獨身者でやんすが伊芝に
 住込みで仕事は、さしちやもりえぬか
 と交渉したが仕事がないといつて断られた。彼
 は任み込んぬ内部から探偵するつもりであ
 たが駄目だ。」 (以下次号へ)

一体犯人は何者でせうか
 外人でせうか日本人でせうか
 いふくせつはつまつて来ました

月おくれの大衆雑誌が少々

手もちになりましたので
 極くお安く差し上げます
 新しいといつても、
 とうせ皆月おくれです

御入用の方は早速内り下さい
 お早いごち
 カーク
 ビトリリア
 山本商店

アマドール用寫真機

材料一式現像焼付
 高級寫真機日月賦で差上げます
 完全な設備と最新な技術を以て
 高級美術寫真を調製致します

某合寫真
 算會場其他式場
 託念寫真

御申越次第出張撮影
 いたします

バストス郵函六八

PHOTO-MIYAZAKI

宮崎寫真館

第五回

藝術寫真展覧作品募集

バスト不寫真同好會に於ては来る七月十八日の入植祭の行事に備え例年の如く藝術寫真展覧會と値すこととなり廣く寫真同好の士より作品を募ることとなりた最近意欲に若年のカメラマンが増えたので募成者もうんと多い見込みであるまだ三ヶ月ばかり期間があるがよい作品は一夜造りでは中々得がたいものであるから今より着々準備せられたい人物、風景、静物、進じて一人四点進んで詳細は時々發表にのり早々準備を始めて下さいとの事。

コナア農産展へ出品状況

コナア産組創立五周年記念農産品展覧會へ出品を希望した處バスト入地方面で既に八十余点の申込みあり繁忙を極めてゐる、尚此際出品希望の方は至急バスト不倉庫由中主任宛申上り此度々実物と会場へ送るのは本月十五日頃との事

丸山洋服店開業

市内アバシ街早川靴店の上隣りに今度丸山敦君が洋服店を開業した、同君は前店主高橋さんの高弟で腕にかけては師匠の高橋さんが舌を巻く程の達者ぶり、職も美しい工品を仕立て評判とあることであらう、同君はバスト入將棋界は有数の指し手で若手のピカ一として有るである

映画四四二部隊来る

(トードスオンバレンテス)とは
とんを映画か

第二次大戦中日系米人の軍隊組織が發表されるハワイ、アラサウ其他全米各州の二世達は勇躍して之に應答し第四四二部隊が編成された、が其隊長ミカエラレイソンは部隊長たる名としなが、た第四四二部隊は欧州派遣軍として最初イタリヤ戦に戦い後フランス戦線に封鎖されたが後には二世の古のわいの第一の部隊と合流して勇名を馳せた、折柄チキサス部隊がドイツ軍の重圍に陥つて全滅に瀕した時この救援に向つた四四二部隊は友軍を救ふ為めに大半の自軍を失つて遂に目的を達した、以後輝かしい戦功を建てたのち本国に凱旋し

た、四四二部隊は遂に全米の賞賛と感謝程に白雲館の前にて大統領の謁見と受け大いに面目を上げたことしたのである

二世部隊の奮戦は米國に於ける日米及日本人の長い間の人種的壁障から之を開放し対日本人感情を完全に一掃せしめたといふ、大功績を挙げた、我等の祖國は居等々生み居等と育てた偉大な國である、青年も老人男女も「見」且つ「味」可き映画である、敢て江湖に推薦する所以。

第四四二部隊のスコリガンは

前進々々

前進あるのみ

配役

Todos são Valentes
一騎當千

隊長 スレイソン (バンジョンソン)
サム
チウク
フランク
カズ
コハラ
マサコ
トミー
三木ジョージ
中野トリン
福永アキラ
岡本健
ヘンリー 大泉重
映田ハリー
中村ヘンリー

何れも野戦第四四二部隊の英雄、生きのこりの、皆者特別主演

あ、日本民族の英雄とも我

日の本の大和様とつ國に

来る四月二十日一夜八時(七時半開場)

シネ・バンネイランテスにて

豊田 ミシン (四ガベッタ一軍使用)

ラジオ ビトワラ (六球レコード十五枚)

移轉の爲め格好に下張り申します
け希望のり方は左記へ

島 木 公

(石橋工場裏通り)

受取人はどなたですか？

書留アビーズ

佐藤 孫次

日本からの手紙

コレイオより

受取人不明

マジカワ氏に非ずや

長崎県諫早市馬場スガ

決野定雄様

静岡 江藤茂三郎

国内 ユーピン

M フジヲ 様

A. フラジスタ より

ジロガ 市村 様

フリオ市村 より

青木富男 様

H. 松本 より

ウルジマ トシミ 様

セレイツツ
リトリスガムエスト

古川 タメズ 様

L. M. de F. P. より

三宅 アキオ 様

P. M. P. より

タマエ シク 様

P. M. P. より

松本 信郎 様

P. M. de M. より

新家 慶市 (ニイマ)

P. M. de M. より

大川 初太郎 様

L. M. de F. P. より

シロシキ オキジ 様

L. M. de F. P. より

橋本 末八 様

便利な店

弊店で御買ひ上りの品は至急
市内遠近御届申上りします

雑貨 雑穀

アネマル バロス 街



よい品を安く賣る店

サツコ 修繕いたします

新サツコ 中古サツコ 販賣
御不用サツコ 高價買入れ

サツコの修理は丁寧で早い
御希望により 償修理、委託何れ
でも

多少に拘りず御用命の程願います

トッキ ネカシマス 街 (角カ場前)

古澤 高正

バルパ撮影競技行

バルパス寫真同好會に於ては予定の通り四月六日一行十四名二台のカニヨオウキに合衆して午前七時半出發、トウバン迄由目的地レトニア植民地に向つた。バルパスバルパ間も有名を悪道で通行不能とのことに態々トウバンを廻したが此の道もいかに悪路で僅か二十キロを一時固く費す程であつた。共産村に入ると風景一変し他家北吹風を急傾斜の屋敷、大玉椰子を道路に並木風に植えたりして窓を遊子の心と愉ませた。水を流れる水は少く濁つていたがセリアア発電所あたりの水光は、どの一角を捉へても画の材料に事なりしりバチリとシャッターの音がしづかに各々構圖を納めていた。此の日、空模様、一時は晴れるかと思つたがドゥより曇つて撮影日和とは言へなかつた。今日の收穫は来る四月二十日(日)展覽にて一般の批評を述べることになつてゐる。因に競合会が効者は左の十四名、早川古賀、橋本、三木、谷本、八重樫、金子、上島、長橋、小西、古田、高倉、宮崎、織田。

バルパス産業組合

↓定款改正↑
去る三月廿一日臨時總會を開催し、バルパス産業組合は、才三回招集に出席員数のみを以て同会とし、理事の定員を八名とする事、任期を三年とする事、トウバンにバルパス郡に變更、出資金最低限度を五百円とする事、取引範圍をバルパス線界内に拡大する件、資金借受銀行名の變更等を可決決定した。因に改正される條文は、り才及出資者等に登記簿に登録後發効する為め、同日は役員の変更選任に進行せず、二時間と早く散會した。

本誌四月号入選句(バルパス仙人掌部)

片恋ハト葉のバツジ今何處 吹本菊子
煙草賭けて鉄のち合ふ除草か 渡部チエ
名園と言はれは昔菊根分 宮崎マリ
ふるこの朝暈東窓の秋櫻 宮崎北咲
掃苔やわが身付あはしは優れ 佐藤耕雨
胎動に目覚めて長き夜なかりけり 松本稻花
小つむじの入ったきりの大日除 時川一秋